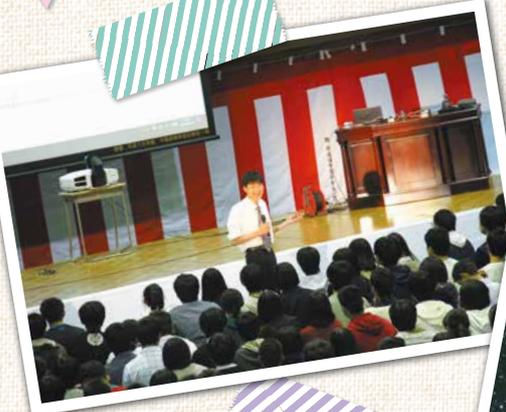


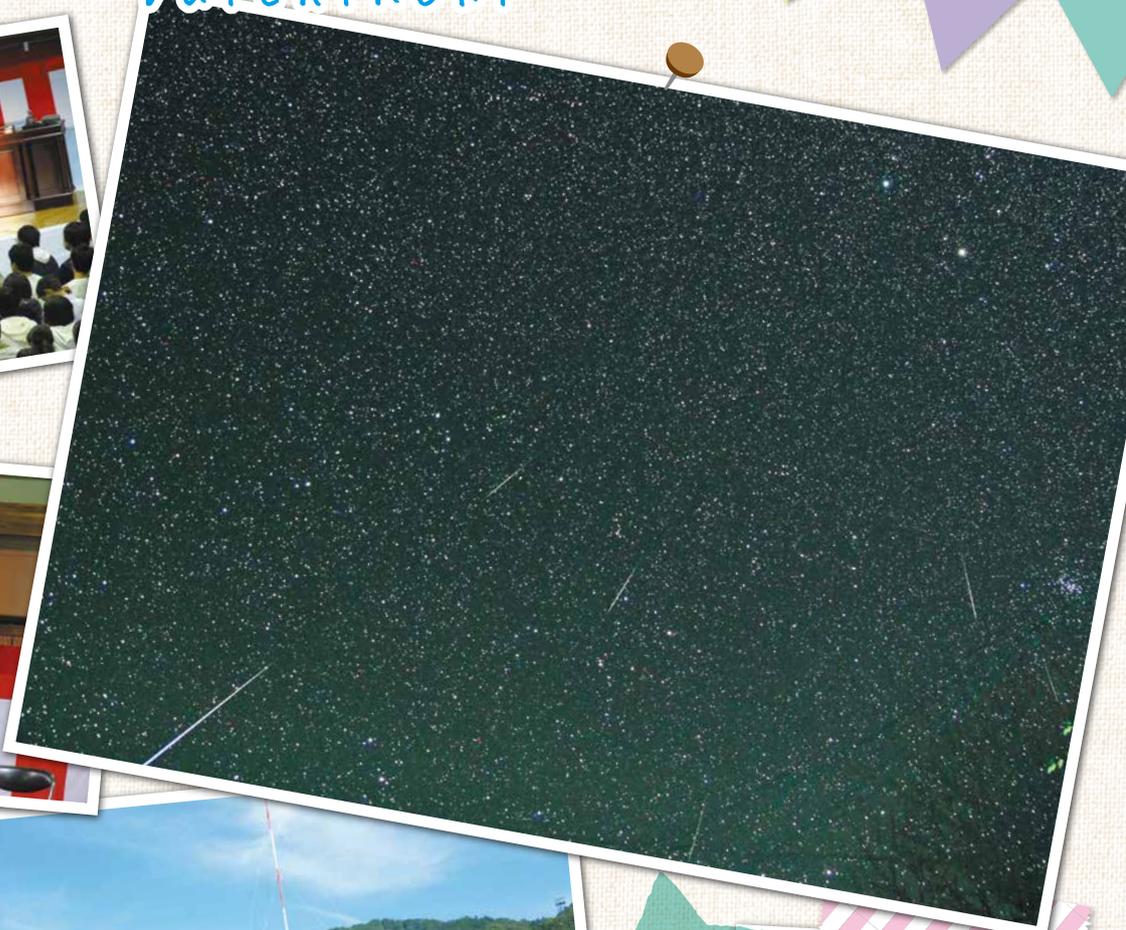
長野県木曾青峰高等学校PTA会報

# 大地の樹

Daichinoki



十周年記念講演(古田先生)



クラスマッチ

強歩大会



山を歩く会



## CONTENTS >>

- 表紙：ふたご座流星群&学校イベント
- 2-3P：PTA会長、学校長挨拶ほか
- 4-5P：部活動、特別クラブほか報告
- 6-7P：木曾青峰高校の地域貢献と研究
- 裏表紙：創立十周年記念行事関係  
編集後記

## これからの教育とは

PTA会長 大蔵 国広



私が高校に通っていた時は、今ほど先行きが不透明な時代ではなくもっと楽観的な雰囲気があったように思います。この春大学に進学する息子を見ていると、将来に対するビジョンを持ち突き進む姿と同時にどことなく不安を抱えている様子が垣間見えます。おそらく時を同じくして高校に通う他の子供たちもこれからどのように生きていくかという問いに対し、漠然とした不安を感じているのではないのでしょうか。きっとそれはめまぐるしく変化する社会や今の日本が抱える問題を彼らなりに肌で感じているからだと思います。そういった時代を生き抜いていくために高等学校教育の立場として何ができるか、多様な価値観が生まれている世の中に柔軟に対応する人材を育成するためにどんなことができるか。PTAとい

う立場になって私の時代とは違った教育が必要になっているのだと身をもって感じた次第です。

木曾青峰高校は中山間地域にある珍しい高校であり、特色のある学びが実現できる素晴らしい環境があると思います。これからはより一層洗練された地域に根ざした学び舎となり、ますます求められる信州創生・木曾創生に寄与できるような人材育成の場となれば嬉しい限りです。

最後になりますが、PTA会長という大役を担い、私自身とても成長させていただいた1年になりました。創立十周年という記念すべき折に微力ながら職務を全うできたのは関係各位皆様方のおかげでございます。本当にありがとうございました。今後も木曾青峰高校を見守っていきたいと思います。

## 生徒の力・先生の力

学校長 横野 秀昭



その瞬間は時間が止まったようでした。昨年11月4日(土)、上田市サントミュージーゼの大ホールに「最優秀賞 木曾青峰高等学校」というコールが流れ、本校演劇部が本校の歴史上初めて全国大会出場を決めた時のことです。地区大会をなんとか突破した学校が県のトップに躍り出たことになります。これがどれだけの快挙かと言いますと、全国の舞台に立てるのは例年12校。めざすのは今年度ですと2100余校ということからもわかっていただけだと思います。おかげで私は大会長として自分の学校の生徒に最高位の賞状とトロフィーを渡すという忘れられない思い出をいただきました。

その他、インテリア科3年生3名が全国高校デザイン選手権10傑に入り、理数科2年生の塩の研究が東海地区高校の化学分野ベスト4に選ばれ、さらに来年度の全国総文祭への出場枠8(物化生地各2)の内、本校が3(物化生)を獲得、陸上部女子2年生が新人戦北信越大会砲丸投げとやり投げとともに2位、相撲の県大会団体戦では久しぶりに好敵手更級農業をやぶって優勝等、大会規模に違いはあれ、今年度も生徒の活躍が目立ちました。生徒の可能性の凄さをあらためて感じています。

話はかわって。本館4階のある教室が今熱いです。そこには電子黒板というものが入り設置され、主に英語の授業が行われています。今まで教科書の文章を板書し、訳や説明が行われていた授業は、クリックひとつでデジタル教科書の文が映し出され、先生は魔法のペンを使って書いたり消したりできるのです。12月に来校した台湾の高校生と事前交歓するためにビデオ会議で英会話もしました。こちらの生徒からの「勉強好き?」という問いかけに医師や政治家の卵を輩出する相手の高校生が「NO」と応えるなど、一瞬にして何千kmも離れた高校生と友だちになれるのです。

こうした環境が4月からすべての普通教室に備わる(かもしれない)状況です。先生方も少しでもわかりやすく関心をひく授業をめざし、「主体的、対話的で深い学び」という新学習指導要領の精神の実現にむけて工夫をしています。

今の青峰はこんな状況です。

平成29年度もまもなく終わりますが、大蔵会長はじめPTA役員の皆様には大変お骨折りいただき、また、会員の皆様にはご理解とご支援を賜りありがとうございました。



学校行事委員長 中島博子

今年度の学校行事委員会の活動は、蒼陵祭でのドーナツ販売と強歩大会でのちゃんこの炊き出しを行いました。

暑い中でのドーナツ販売は、ドーナツのチョコレートが溶け出すというハプニングもありましたが予定時間内で完売することができました。ちゃんこの炊き出しは、前日の膨大な量の野菜切りから始まり、当日は早朝からの炊き出し、そして最後の片づけまで無事に行うことができました。途中から雨が降り出しとても寒い中での活動となりましたが、生徒の皆さんから「温かくてとても美味しい」と嬉しい言葉をかけてもらい、子供達の活動を側面から少しでも支えることができたのかなあと嬉しく思いました。

担当の先生をはじめ委員会の皆さんに支えられ無事に活動を行うことができました。ありがとうございました。

学校環境委員長 織田春生

学校環境委員会は、学校内外の修繕箇所・危険箇所等が無い調査報告する事を行っていますが、この2・3年間の報告は同じ箇所の指摘ばかりで、学校から県へ要望を出すも県の財政が厳しい中、なかなか予算が付かず修繕されない状態が続いている様です。大きな工事が必要な箇所は県にお任せするしかないですが、ホームセンターにある汎用品や、簡単な日曜大工で修繕出来そうな箇所については、学校・PTAで何とかならないものか？委員会ではそのような意見も出ています。今年度6月25日には、木曾を震源とするM5の地震がありました。学校に大きな被害が無く幸いでした。30年前の西部地震と二度の大きな地震を乗り越えた校舎です。今後も安全に長く使用する為に、県に耐震安全点検・修繕の要望も出し、学校・PTA（費用予算を含む）で出来る事はないか、考える時期なのかもしれません。



文化委員長 起 靖子

PTAの役員を引き受け、なんとか今年度の活動を終わらせようとしております。本当になんとか…です。自分で体験し、協調性の難しさをより痛感する1年となりました。それでもPTA会報『大地の樹』第24号、25号と発行できましたのも巢山先生、藤澤先生、副委員長さん、原稿依頼など快く引き受けていただきました方々に支えていただいたからこそだと思います。気配りのできない委員長で申し訳ございません。1年間活動を見守っていただきありがとうございました。



進路

平成29年度 進路概要 2017年12月現在

1. 専門学校・専修学校等

学 校 名	国公私	学科・専攻	形態	科
長野福祉大学校	公立	保育学科	一般公募	普2名
諏訪中央病院看護専門学校	公立	看護学科	指定校	普
信州木曾看護専門学校	公立	医療専門課程看護学科	指定校	イ
長野県林業大学校	公立	林業専門課程林学科	一般公募	森2名
長野県上松技術専門学校	公立	木材造形科	一般公募	イ2名
専門学校カレッジオブキャリア	私立	経理科・フライダルコース	AO	理
あいち造形デザイン専門学校	私立	造形デザイン科	指定校	イ2名
エブノン情報科学専門学校	私立	情報システム科	私立一般	普、定
大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校	私立	医療事務	私立一般	森
岡学園トータルデザインアカデミー	私立	デザインビジネス科	指定校	イ
京都芸術デザイン専門学校	私立	マイスターレッツコース	AO	イ
京都製菓製パン技術専門学校	私立	2年制和菓子上級科	一般公募	イ
国際医学技術専門学校	私立	作業療法学科	指定校	森
国際動物専門学校	私立	動物看護・栄養学科	一般公募	イ
信州リハビリテーション専門学校	私立	理学療法学科	指定校	イ
中和医療専門学校	私立	本科	私立一般	普
東海医療科学専門学校	私立	理学療法科	AO	イ
東海工業専門学校金山校	私立	土木工学科	指定校	森
トライデントデザイン専門学校	私立	総合デザイン学科	AO	イ
名古屋医健スポーツ専門学校	私立	柔道整復科	指定校	森
名古屋ウェディング&フライダル専門学校	私立	ウェディングプランナー科	AO	イ
名古屋観光専門学校	私立	鉄道交通学科・鉄道コース	AO	普
名古屋観光専門学校	私立	航空ビジネス学科	AO	イ
名古屋ビューティーアート専門学校	私立	トータルビューティー科	AO	イ
華被服専門学校	私立	ファッションテクニカル科	AO	森
原宿ベルエポック美容専門学校	私立	美容師科	AO	イ
松本調理師製菓師専門学校	私立	調理師養成科	私立一般	森
松本調理師製菓師専門学校	私立	調理技術学科	私立一般	森、イ
松本理容美容専門学校	私立	美容科	一般公募	森
山野美容専門学校	私立	美容科	AO	森、イ

2. 短大

学 校 名	国公私	学科・専攻	形態	科
飯田女子短期大学	私立	家政学科・家政専攻	指定校	普2名
飯田女子短期大学	私立	幼児教育学科	指定校	イ
信州豊南短期大学	私立	言語コミュニケーション学科	指定校	普、森
長野女子短期大学	私立	生活科学科食物栄養専攻	一般公募	イ
川口短期大学	私立	こども学科	AO	普
高山自動車短期大学	私立	自動車工学科	その他	森
愛知文教女子短期大学	私立	生活文化学科・食物栄養専攻	指定校	森
中京学院大学短期大学部	私立	保育科	AO	イ

3. 大学

学 校 名	国公私	学科・専攻	形態	科
宇都宮大学	国立	農学部森林科学科	一般公募	森
長野県看護大学	公立	看護学部看護学科	一般公募	理
長野大学	公立	社会福祉学部社会福祉学科	一般公募	普
長野大学	公立	環境ツーリズム学部環境コース	一般公募	普
愛知工業大学	私立	工学部機械学科・機械創造工学専攻	指定校	森
愛知産業大学	私立	造形学部デザイン学科	指定校	イ
朝日大学	私立	保健医療学部看護学科	一般公募併	普
大阪学院大学	私立	外国語学部英語学科・英語実践コース	一般公募併	普
岡山理科大学	私立	理学部化学科	特別公募	森
金沢工業大学	私立	建築学部建築学科	指定校	イ
岐阜聖徳学園大学	私立	看護学部看護学科	一般公募併	普
京都医療科学大学	私立	医療科学部放射線技術学科	一般公募	普
京都精華大学	私立	デザイン学部ビジュアルデザイン学科	AO	普
京都橘大学	私立	文学部歴史遺産学科	AO	普
皇學館大学	私立	文学部国史学科	AO	普
摂南大学	私立	外国語学部外国語学科・英語専攻	一般公募併	普
大同大学	私立	情報学部情報システム学科	指定校	森
帝京科学大学	私立	生命環境学部アニマルサイエンス学科	AO	普
東京農業大学	私立	地域環境科学部森林総合科学科	指定校	森
日本赤十字豊田看護大学	私立	看護学部看護学科	一般公募	理
日本福祉大学	私立	スポーツ科学部	AO	普
松本大学	私立	人間健康学部スポーツ健康学科	AO	イ
武蔵野大学	私立	人間科学部社会福祉学科	AO	理
酪農学園大学	私立	農食環境学群・食と健康学類	AO	理
了徳寺大学	私立	健康科学整備医療・トレーナー学科	AO	普
了徳寺大学	私立	健康科学理学療法学科	AO	普

4. 就職内定・合格

企 業 名	所在地	科	企 業 名	所在地	科
木祖村職員	管内	森	サン・ビジョン・グレイスフル塩尻	県内	森
大桑村職員	管内	森	セイコーエプソン(株)	県内	森
木曾広域連合・消防職員	管内	普	(株)トーエネック長野支店	県内	森
(株)IH1ターボ(2名)	管内	森	(有)フランセ板屋	県内	森
(株)イケタニ	管内	森	(株)綿半ホームエイド	県内	イ
(株)エスメックフル	管内	森	レンゴー(株)松本分工場	県内	森
(株)大河建設	管内	森	国家公務員(林業)	中部	森
木曾駒高高原観光開発(株)	管内	森	大阪府警察官	大阪府	イ
木曾農業協同組合	管内	森	(株)大同キャスティングス	愛知県	森
栗山木工(有)	管内	森	田中社(株)	岐阜県	イ
市川産業(有)	管内	定	(株)トーノーデリカ	岐阜県	普
長野県警察官	県内	イ	名工建設(株)名古屋支店	愛知県	森
(株)アイ・コーポレーション事業本部	県内	イ	山崎製パン(株)	愛知県	森

# 部活動大会結果

## 運動系クラブ

### 男子バスケットボール部

#### 中信高等学校新人体育大会

1回戦 木曾青峰81-19白馬  
2回戦 木曾青峰61-73豊科

### 女子バスケットボール部

#### 中信高等学校新人体育大会

1回戦 木曾青峰64-71塩尻志学館

### 男子バレーボール部

#### 中信高等学校新人体育大会

塩尻志学館・  
1回戦 木曾青峰1-2都市大塩尻  
合同チーム

### 女子バレーボール部

#### 中信高等学校新人体育大会

1回戦 木曾青峰2-0明科・松本深  
志合同チーム  
2回戦 木曾青峰0-2大町岳陽

### サッカー部

#### 中信高等学校新人体育大会

1回戦 木曾青峰 0-13 松本第一  
**全国高校サッカー選手権大会長野県大会**  
1回戦 木曾青峰 0-4 上田染谷丘

### 卓球部

#### 中信高等学校新人体育大会

男子学校対抗  
2回戦 木曾青峰 3-0 穂高商業  
3回戦 木曾青峰 0-3 松商学園  
ベスト8確定 順位戦に出場  
順位戦 1回戦  
木曾青峰 3-1 松本深志  
順位戦 2回戦  
木曾青峰 0-3 松本蟻ヶ崎  
6位で県大会出場  
男子シングルス (3回戦以上進出者)  
2-4 山崎 壮 5回戦進出  
(ベスト16 県大会出場)

#### 長野県高等学校新人体育大会

学校対抗  
1回戦 木曾青峰 1-3 小諸商業  
男子シングルス  
2-4 山崎 壮 3回戦進出  
(ベスト16)

### 相撲部

#### 国民体育大会

団体戦 3-3柴原飛鳥 2-3奥野博仁  
2-4倉田 諭 1-4水上竹善  
1回戦 長野県 2-3 長崎県  
2回戦 長野県 4-1 香川県  
3回戦 長野県 3-2 富山県

順位 18位

#### 全日本女子相撲選手権大会

1-1 神山智恵 ×-○ 松尾清香  
(日本大学4年)

### 野球部

#### 秋季北信越地区高校野球大会

#### 中信予選会

木曾青峰 5-12 塩尻志学館

### バドミントン部

#### 中信高等学校新人体育大会

男子団体  
木曾青峰 2-3 松本県ヶ丘  
女子団体  
木曾青峰 0-3 豊科  
個人戦 (2勝以上)  
男子ダブルス  
2-4 下出 渉・1-3 下出 葵  
男子シングルス  
2-4 下出 渉

### 弓道部

#### 中信高等学校新人体育大会

男子団体  
木曾青峰 B  
2-3 狭場 悠 2-4 中桐海智  
2-3 小野聖泰 1-2 田中朋之  
24射9中 県大会進出  
木曾青峰 A  
2-4 古坂悠貴 1-1 長谷川拓人  
2-2 原 聖也 1-1 原 哲希  
24射9中 県大会進出

女子団体  
木曾青峰 A  
2-2 高柳 怜 1-2 井出妃咲  
2-3 諸原莉乃 1-2 笹川恵実  
24射8中 県大会進出

男子個人  
2-3 狭場 悠  
8射6中 県大会進出  
2-3 小野聖泰  
8射6中 県大会進出

#### 長野県高等学校新人体育大会

男子個人  
2-3 狭場 悠 8射3中  
2-3 小野聖泰 8射7中  
決勝4射3中  
競射により4位入賞  
北信越大会進出

団体  
女子 24射8中  
男子 A 24射8中  
男子 B 24射16中  
決勝トーナメント進出  
12射5中 (1回戦 対赤穂)

#### 北信越高等学校新人体育大会

2-3 小野聖泰 4射2中 1回戦

### 陸上部

#### 中信高等学校新人体育大会

県大会進出

<男子>

・4×400mリレー 3位  
2-2 古川晴貴 2-4 上村洋介  
2-4 田口翔斗 1-4 大蔵泰生  
・200m 1-3 原 大樹 7位  
・400m 2-4 田口翔斗 4位  
・800m 2-2 古川晴貴 3位  
1-4 大蔵泰生 7位  
1-1 和田直己 8位  
・400mH 2-4 田口翔斗 5位

<女子>

・学校対抗 2位  
・4×400mリレー 4位  
2-1 栗空実穂 1-2 鈴木陽世梨  
1-2 横山春香 1-4 中村夢見子  
・100m 1-4 中村夢見子 6位  
・200m 1-4 中村夢見子 8位  
・3000m 2-2 下村あきほ 5位  
・100mH 1-2 鈴木陽世梨 5位  
・400mH 1-2 鈴木陽世梨 5位  
・走高跳 1-1 奥原夕奈 2位  
・走幅跳 1-2 鈴木陽世梨 3位  
2-1 栗空実穂 5位  
・三段跳 2-1 栗空実穂 2位  
・やり投 2-3 巾こと美 1位

(大会新)

1-1 奥原夕奈 4位  
2-1 栗空実穂 5位  
・砲丸投 2-3 巾こと美 1位  
2-2 藤本優佳 3位  
・円盤投 2-3 巾こと美 1位  
2-2 藤本優佳 2位  
2-1 青島まど華 3位  
・ハンマー投 2-2 藤本優佳 1位

(大会新)

2-1 青島まど華 3位  
・七種競技 1-1 奥原夕奈 4位  
上位8位までが県大会に出場

#### 長野県高等学校新人体育大会

上位入賞

<男子>

・800m 2-2 古川晴貴 4位

<女子>

・学校対抗 4位  
・砲丸投 2-3 巾こと美 1位  
2-2 藤本優佳 3位  
・ハンマー投 2-2 藤本優佳 1位  
2-1 青島まど華 8位  
・やり投 2-3 巾こと美 1位  
上位6位までが北信越大会に出場

#### 北信越高等学校新人体育大会

<男子>

・800m 2-2 古川晴貴  
1'57"41 (4位)

<女子>

・砲丸投 2-3 巾こと美 11m71  
(2位)  
2-2 藤本優佳 10m06  
(14位)  
・やり投 2-3 巾こと美 41m06  
(2位)  
・ハンマー投 2-2 藤本優佳 35m08  
(7位)

## ハンドボール部

### 中信高等学校新人体育大会

男子決勝  
木曽青峰 21-20 松本蟻ヶ崎  
優勝

女子決勝  
木曽青峰 25-23 松本蟻ヶ崎  
優勝

### 長野県高等学校新人体育大会

男子  
1回戦 木曽青峰 22-26 上田

女子  
1回戦 木曽青峰 22-10 茅野  
2回戦 木曽青峰 8-32 上田

## ソフトテニス部

### 中信高等学校新人体育大会

<男子団体戦>  
2回戦  
木曽青峰 0-3 松本蟻ヶ崎

<女子団体戦>  
1回戦  
木曽青峰 0-3 塩尻志学館

<個人戦> 2回戦進出  
2-4 坂田 爽・2-4 草刈仁貴  
2-1 松葉文由・2-2 彦瀬恵一  
1-1 若井太郎・1-2 菅田広太

## 剣道部

### 中信高等学校新人体育大会

2-3 杉本亮子 (対 松本秀峰) 出場

## スキー同好会

### 長野県高等学校体育大会

男子 1-1 和田 直己 回転 21位  
大回転 29位

女子 1-2 鈴木陽世梨 回転 17位  
大回転 22位

### 国体予選

大回転  
少年男子 1-1 和田 直己 41位  
少年女子 1-2 鈴木陽世梨 24位

## 文化系クラブ

## 演劇部

### 長野県高校演劇合同発表会

最優秀賞

全国高等学校演劇大会  
“2018信州総文祭” 出場決定  
“Another Lifeが座る場所”



## 書道部

### 長野県書道展覧会

3-1 一ノ沢温美 銀賞

## 吹奏楽部

### 長野県吹奏楽コンクール県大会

高校部門B編成の部 銀賞  
高橋宏樹作曲  
“フィールズ・オーバーチュア”

## 軽音楽部

### 長野県高等学校文化連盟 軽音楽系クラブ合同演奏会 県大会 Power Live K 2017

出場 Blast  
2-3近藤祐斗(Vo)、2-4浅川真人(Gt)  
2-3杉本亮子(Ba)、2-1四柳まゆ(Dr)

### 長野県高等学校文化連盟軽音楽系 クラブ合同演奏会 秋季フェスティバル Power Live K-A 2017

出場 からくれなゐ  
2-3 近藤祐斗(Vo, Ba)、2-3樋口諒  
(Gt)、2-4 尾越奈々子 (Dr)  
Blast



## 美術部

### 長野県高等学校美術展

出展 2-2 千村優花 2-2 中田晴乃  
1-2 永井斐織

## 特別クラブと授業

### 森林環境科 農業クラブ

#### 北信越ブロック大会

#### 意見発表の部 II類

3-4 岡野花梨 “林業を憧れに”  
優秀賞 全国大会

#### 農業鑑定競技

3-4 岡野花梨 優秀賞

2-3 小野聖泰

#### クラブ員代表者会議

2-3 井領光太

### インテリア科 工業クラブ

#### 全国高等学校デザイン選手権大会

『もしも僕がマフラーに恋した  
半袖Tシャツだったら』

3-3 長渡未来 3-4 武居 楓

3-4 古坂京美 入賞

## 理数科

### 全国高等学校総合文化祭 “みやぎ総文2017” 自然科学部門 ポスター発表

ムペンバ効果に関する研究

3-1 中西 恵 鈴木花奈  
西田光孝 宮原優希

研究発表化学部門

ウユニ塩原のトレミー塩に関する研究

3-1 木田村美央 下島 悠  
下牧 舜 早川 匠

### 信州サイエンスキャンプ

### 長野県高等学校文化連盟

### 自然科学専門部研究発表会

トレミー塩生成に必要な成分と条件

2-1 前田昇吾 松葉文由

巾崎里咲 水上真帆

宮田知佳 北川 怜

小原拓真 化学部門優秀賞

### 全国高校総合文化祭

“2018信州総文祭” 出場決定

クラドニ図形による音の可視化～板  
の形による影響～

2-1 手塚万桜 中島美奈

古畑佑樹 森 光樹

物理部門優秀賞

### 全国高校総合文化祭

“2018信州総文祭” 出場決定

天然酵母 ～木曽の植物から酵母を  
見つけて地域の活性化に役立てる～

2-1 熊倉風月 長岡可乃

古畑柚奈 安田陽乃

生物部門優秀賞

### 全国高校総合文化祭

“2018信州総文祭” 出場決定

### 日本化学会東海地区高等学校

### 化学研究発表交流会

トレミー塩生成に必要な成分と条件

優秀賞



## 家庭科

### 総文祭お弁当コンテスト

3-3 新田龍之輔 「そば団子」

特別賞 信州賞

## 国語科

### 長野県租税教育推進協議会

### 税についての作文

3-3 百瀬夕唄 “森林税について”

会長賞

## 定時制

### 中信地区高等学校

### 定時制通信制生徒生活体験発表大会

1年 戸谷あづみ “今の私”

優良賞

# 木曽青峰高校の 地域貢献と研究

## 木曽の手仕事市

インテリア科 ワークショップ  
吹奏楽部 文化交流センター広場 演奏  
茶道部 お茶席 大通寺境内

## 信州学サミット～信州・学びの旅に出よう～

木曽の観光について (理数科課題研究社会班)  
2-1 青島まど華 木下美杜 小出真衣 高橋香帆 中畑花梨  
RESAS (地域経済分析システム) による木曽の研究 (理数科・普通科)  
1-2 大橋宙希 桶野 翔 菅田広太 田中朋之 畑 宙輝 藤原弘達 古畑海斗  
お六櫓の研究 (インテリア科) あかたつプロジェクト (森林環境科)  
2-3 久保島七彩 2-4 坂田 爽

## 木曽養護学校との交流

森林環境科 (年間通して) 生徒会 (木曽養護学校文化祭スタッフとして)

## 地域に学ぶ

【理数科】  
木曽の森から天然麴を活かす 理数科課題研究  
2-1 青木成未 栗空実穂 下條あゆ 四柳まゆ  
プラナリアの生態研究 理数科課題研究  
2-1 栗屋一輝 梅本悠希 暮沼宏樹 田代悠馬 松原一樹 茂澄知宏  
星の教室 東京大学木曽観測所天文台 理数科2年  
花かおる御嶽山 御嶽山の植物 植生・分類・有効成分 理数科と希望者  
【森林環境科】建設工事の現場実習 ワイヤー編み 自動車整備  
【インテリア科】ろくろの里研修 お六櫓研修  
木曽町役場庁舎・防災センター建設 設計プレゼンテーション見学  
【農業クラブ・工業クラブ】長久手町産業フェア いちのみや秋の緑化フェア  
【図書委員会】木曽町図書館 見学と作業ボランティア

## 国際交流

トルコインターナショナルスクール訪問交流 (森林環境科・インテリア科・生徒会)  
台湾高校生訪問交流 (1年生)  
森林環境科 インドネシア研修  
理数科 サイエンス・アソシエーション・プロジェクト タイ海外研修  
定時制 東ティモールの珈琲 (蒼陵祭)

## 理数科

日本学生科学賞 地方審査 入選  
手作り石けんの洗浄力  
3-1 桶野美羽 澤口瑠七 嶋崎七海 花井美優  
ムペンバ効果に関する研究  
3-1 中西 恵 鈴木花奈 西田光孝 宮原優希  
タマネギ体細胞分裂の活性化  
3-1 大野友揮 中村玲緒菜 原可奈子 原 巧真 向井和樹  
天然酵母 ～地元のものを使って酵母を育て、活用する～  
3-1 一ノ沢温美 青木美香里 三村田りお  
ウユニ塩原のトレミー塩に関する研究  
3-1 木田村美央 下島 悠 下牧 舜 早川 匠

## 森林環境科

聞き書き甲子園 2-4 三浦海翔 2-3 下村亮也  
伝統野菜研究まとめの会 (ふるさと体験館) 森林ビジネス  
すんきコンクール  
山を歩く会 木曽青峰高校森林環境科・林業大学校・信州木曽看護専門学校および一般参加  
【表紙写真】権現滝で解説しています



信州学RESAS  
RESASの授業を通して、長野県について様々なことを学びました。  
調査した内容を信州学サミットで発表し、さらに他校の学生の発表を聞くことで、長野県の良い面や課題について考えを深めることができました。この経験を大切に、長野県や木曽郡に貢献できる大人になりたいと思いました。

課題研究プラナリア  
2-1理 栗屋一輝  
私たちは課題研究でプラナリアの共食いを発見しました。研究に用いているプラナリアは木曽町の八沢川で採取したものです。まだ条件は見つかってませんが撮影に成功しました。



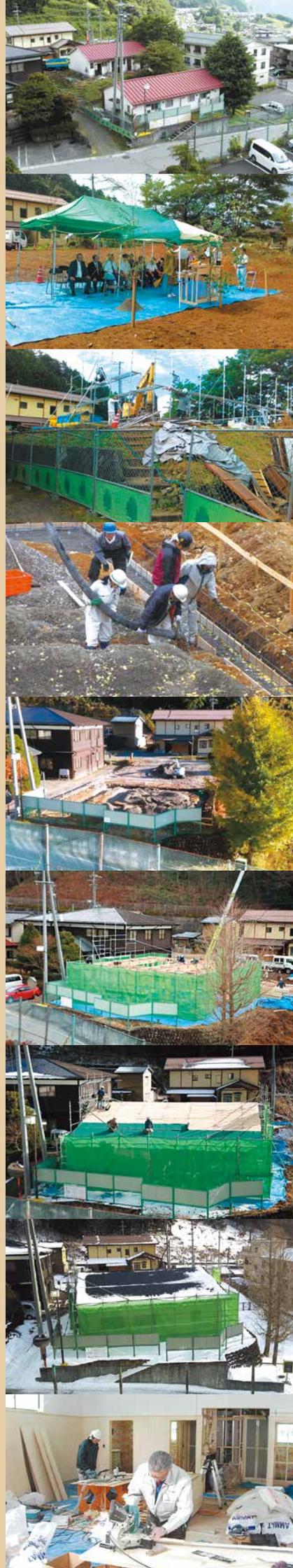
国際交流  
皆さんは2002年に独立したアジアで一番新しい東ティモール民主共和国を御存知ですか？国民の1/4が珈琲生産を手作業で行っています。日本の技術を導入しながら無農薬栽培方法が定着しつつあります。その不安定な経済に微力ながら貢献したいと考えています。



聞き書き甲子園  
2-3森 下村亮也  
私は、森、川、海の名人に取材をえる聞き書き甲子園に参加しています。私は、川の名人である長野県飯棟梁に取材をしています。

聞き書き甲子園  
2-4森 三浦海翔  
聞き書き甲子園とは、名人のもとへ取材しに行き、インタビューして作品を作るというものです。僕は、森の名人のヒノキ箸を取材しました。テーマは“一からはじめた箸製造”です。

すんきコンクール  
3-4森 野田昂希  
今回のすんきコンクールでは、田中要次さんとのトークショーというかたちで、私たちが行っているすんきに関する研究の発表をさせていただきました。トークショーというのは初めてということもあり、貴重な経験をさせていただくことができました。



### インテリア科

防火ポスター (木曾広域連合消防本部) 最優秀賞 2-4 草刈仁貴  
 優秀賞 2-4 水本優汰 2-3 藤田貴治  
 献血ポスター (長野県) 最優秀賞 2-4 畠中萌乃  
 優秀賞 2-3 狭場未歩  
 高校生クリエイターコンテスト2017 優秀賞 3-3 古畑清華 “旋律”  
 佳作 3-3 長渡未来 “ニジロキリン”

駒ヶ根くらぶていあ社の市 座編みイス  
 お六櫛 信州学、木祖村文化祭など  
 松本クラフトピクニック 木曾五木のパンケースによる展示と解説  
 木曾幼稚園 陶芸教室  
 三岳保育園 室名札のデザイン・製作・寄贈  
 木曾病院 家具の設計・製作・寄贈

駒ヶ根くらぶていあ社の市  
 3-3イ 奥原聖也  
 私たちが作ったスツールを  
 駒ヶ根くらぶていあ社の市  
 で販売しました。購入して  
 くださったお客さんの中  
 に、毎年青峰の販売品を  
 楽しみにしてくれている  
 人もいました。遠いところ  
 から応援をもらっていると  
 嬉しくなりました。

全国高等学校  
 ナライン選手権大会 (P.5)  
 3-3イ 長渡未来  
 私たちは、LGBTQの方々の  
 理解を深めるためのプレゼン  
 テーションをおこないました。  
 「もしも僕がマフラーに恋した  
 ら」は、LGBTQの方々の、身近である  
 服に置き換えたカードゲームに  
 なっています。この提案を機に  
 マイノリティーについて沢山の  
 勉強をすることができました。

### 家庭科 フードデザイン

食支援講座 木曾の郷土料理  
 朴葉ずし 仙人汁 じゃがいものころ煮



### 2学年

沖縄修学旅行 事前学習と現地研修

### 生徒会

校外ゴミ拾いボランティア  
 (学校周辺・木曾福島駅までの通学路、年2回)  
 文化祭における募金活動 (赤十字募金、文化祭)  
 雪灯りの散歩路 (ボランティアスタッフ)

2学年修学旅行  
 2-2普 杉村沙智  
 私達2年生は修学旅行で沖縄に行きました。事前  
 に沖縄戦について学習し、戦争の惨さを学びまし  
 た。実際に沖縄へ行きがマヤ平和祈念公園を訪  
 れ、目で見て肌で感じさまざまな感情を持ちまし  
 た。改めて二度と戦争をしてはいけないと思うの  
 と、沖縄のすばらしさを体感できた思い出の残る  
 修学旅行でした。

### 吹奏楽部

春の酒造まつり 中善酒造店  
 三岳夏祭り 三岳黒沢地区 お祭り広場  
 木曾の手仕事市 木曾町文化交流センター  
 木曾吹奏楽フェスティバル2017 木曾文化公園文化ホール  
 森の里の秋まつり 大桑村スポーツ公園  
 おんたけ湖ハーフマラソン前夜祭 松原スポーツ公園  
 木曾病院祭  
 中信地区吹奏楽祭 キッセイ文化ホール



### ふたご座流星群観測

天文部・定時制合同観測 12月13・14日  
**【表紙写真】** ふたご座の二つの星、カストル、ポルクスと、  
 いくつもの流れ星が写っています

天文部  
 2-2普 古坂 渚  
 天文部では昼間の星の観測を行い  
 ました。結果、金星を観測するこ  
 らみでした。今後の活動に期待が膨  
 らんでいきました。一般の方にも星を見  
 てもらいたい、という願いから  
 一般公開を計画しましたが、雨天  
 のため実施することができません  
 でした。応募して下さった方々あ  
 りがとうございました。

### 天文部

研究目標 昼間の星を見る  
 木曾青峰高校天文台の一般公開 10月13日雨天中止  
 木曾青峰高校天文部・松本深志高校地学会・松本蟻ヶ崎高校自然科学部  
 合同観測会 オリオン座流星群 10月21・22日 雨天中止

### 定時制

長崎・福岡修学旅行 (3・4学年) 事前学習と現地研修  
 自主選択講座

定時制修学旅行  
 2泊3日で長崎と福岡に行きまし  
 た。1日目は原爆資料館と被爆者講  
 話、2日目は長崎市内自由行動で路  
 面電車に乗りました。ハウステンボ  
 ス、グラバー園、福岡マリンワール  
 ス、大宰府天満宮など楽しかったで  
 す。夜はみんなとゆっくり話せてよ  
 かったと思います。



生徒体験発表大会 (P.5)  
 定時制1年 戸谷あづみ  
 大勢の人の前で発表するのは初  
 めで、とても緊張し不安でし  
 た。この発表で今までの自分か  
 ら少しずつですが成長できたの  
 ではないかと感じました。これ  
 から沢山の事に挑戦し高校生  
 生活を充実したものにしてい  
 きます。

# 創立十周年

## 創立十周年

私たちの木曾青峰高等学校は平成19(2007)年の開校から十周年になりました。その誕生は木曾高校(昭和57(1982)年開校、木曾西高校と木曾東高校の統合)と木曾山林高校の統合でした。さらに、木曾西高校へつづく木曾中学校(大正12年(1923)開校)、木曾東高校へつづく木曾高等女学校(大正12年(1923)開校)、木曾山林高校へつづく木曾山林学校(明治34(1901)年開校)まで遡り、木曾青峰は100年を超える歴史を誇っています。

## 寄稿

歴史と伝統の上に今があります。今の私たちは何を成し遂げ、未来へ進むのでしょうか。

### 伝統から未来へ

インテリア科 太目 光

2校の統合の話が出た頃、私は木曾山林高校の生徒でした。そして私が3年生の時の1年生が木曾青峰高校の1期生です。当時は統合前の2校の生徒の方が多く、キャンパスも別なため、まだ生徒も職員も木曾高校と木曾山林高校が一緒になっただけという雰囲気でした。しかし、4年間木曾を離れた後本校に勤め始めた際には、ああ木曾青峰高校になったのだな、これから新しい伝統が作られていくのだなと思い、少し寂しくも嬉しく思いました。

日本では古くからなんでも木で作る生活をしていました。そのため文化が継承され、伝統的工芸品に認定されている木製品がたくさんあります。しかし、木は身近なものでもなくなりつつあります。安価で加工のしやすい石油製品が普及してきたからです。私たちの身の回りには多くの物は石油製品へと移り変わっています。それでも世の中から木製品がなくなることはないでしょう。それは人々が木の良さを知っているからです。ウッドスタート宣言をご存知でしょうか。赤ちゃんに地元の木で作ったおもちゃを贈るといふ事業です。木曾郡内では大桑村と木曾町が行っています。詳しくは検索をしてみてください。

木は身近なものから特別なものになりつつあります。良い物を使いたい、贈りたいと思ったとき、木製品を選ぶ方は多いのではないのでしょうか。役割は変わりつつありますが、その良さは変わりません。未来の木曾も木と関わり続けていることを願います。

### 木曾青峰高校との不思議な縁

定時制理科 岩崎 美紗子

私は木曾青峰高校と不思議なご縁があるようなので、それについて少しお話ししたいと思います。5年前の夏、大学院で植物の研究をしていた私は、研究対象の植物6種のうち、残り1種が見つからずに困っていました。そこで記録を元に木曾を訪れたものの、なかなか目的の植物は見つからず……。半ば諦めながら最後に城山に立ち寄ったところ、幸いにも目的の植物が自生していたのです。安堵しながらふと辺りを見渡してみると、森の奥に滝があり、滝の脇にちょこんとカメラが設置してありました。野生動物の生態調査だろうかと思ってみると、「木曾青峰高等学校」という札がかかっていました。その時に私は、この自然を見守る高校生がいることを嬉しく思いながら城山を後にしました。その後、無事に修士論文は完成し、私は民間企業に就職しました。



そしてこの夏、なんやかんやあって教員を目指すことになった私に、木曾青峰高校から講師のお誘いがありました。私は驚くと同時に不思議な縁を感じ、ここで教師として働くことを決めました。好きなことを仕事にできただけでなく、右往左往する私を沢山の方が助けてくださること、そして、毎日明るく挨拶をしてくれて、私を「先生」と呼んでくれる木曾青峰高校の生徒の皆さんに出会えたことに、本当に感謝しています。この先どの学校に行っても、私はここを思い出すでしょう。ここが教師としての私の原点です。創立十周年という節目に、木曾青峰高校で皆さんと一緒に過ごせたこの不思議なご縁に改めて感謝して、今日もまた先生として頑張りたいと思います。

## 木曾青峰高等学校創立十周年記念行事

### 記念式典

多くの来賓、同窓生、保護者にご来校いただき、高校生とともに盛大に行われました。受付・案内・会場や司会も生徒が担当しました。放送委員会、吹奏楽の演奏、書道部による演題、インテリア科による記念品など毎日の活動の成果です。

### 記念講演

千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター所長 古田 貴之 先生「ロボット技術と未来社会」 PTA大蔵会長の講師紹介で始まりました。ユニークで熱意のあふれる講演でした。今でも、話題がつきません。[表紙写真]



### トレミー塩に関する研究

2-1 前田 昇吾

私たちは課題研究でトレミー塩についての研究をしています。トレミー塩は、ボリビアのウユニ塩原で天然に産出される塩です。一般に食塩の結晶は飽和食塩水から結晶化させると直方体の結晶になります。しかし、トレミー塩は中空の四角錐の結晶になります。

トレミー塩についての研究は、平成21年度、また昨年の課題研究でも行われてきました。平成21年度の研究をもとに、昨年の課題研究では、トレミー塩の作りやすい組成を決定、高い確率で合成することに成功し、全国総文祭に出場しています。そして、私たちは昨年の研究をもとに形の良いトレミー塩を簡単に生成することを目標に研究を行っています。

私たちは、11月3日に三重大学で行われた東海地区高等学校化学研究発表会に長野県代表として参加し、研究の発表をしてきました。他校の発表は難しい内容でしたが、いろいろな発表を聞くことができ、とてもいい経験になりました。また、優秀賞をいただくことができました。この賞をいただけたのも、先輩方の先行研究があったからです。トレミー塩については、まだまだ分からないことが多いので、これからも目標達成に向けて研究していきたいです。

(この研究は、全国総文祭への出場が決定しました。)

### 森林環境科の誇り

3-4 岡野 花梨

木曾青峰高校森林環境科には自慢できることがいくつかあります。1つ目は山林高校の時から行われている「樹幹解析」です。樹幹解析とは、樹木の成長過程を知るために行う調査で、山から木を1本切り出し、根元から0.2m、1.2m、3.2m…と切っていく、その断面の直径や年輪を数え木の体積などを計算することで、その木のあった山の状態を知れるというものです。私の切り出した木は樹高約15mというさほど大きくない木でしたが、その大きさに成長するまで60年以上もかかっていました。座学ではあまり現実味がありませんでしたが、実際に自分で伐倒して調べることで、育つのがどれだけ大変なのか知り、自然の壮大さを感じることができました。こういったことは実際に自分で体験しないとわかりにくいものなので、将来もずっと続けていってほしいと思います。

2つ目は農業クラブ全国大会農業鑑定競技会についてです。毎年森林分野に出場していて、山林と青峰では昭和57年・58年・59年・60年・62年・平成元年・19年・25年に分野内最優秀賞を受賞しています。こういったことも山林から青峰へ、そして未来へと繋がる伝統だと感じています。

3つ目は我が校の演習林が全国で使われる森林経営の教科書に掲載されていることです。模範となる山を所有しているのはうれしいことです。

歴史と伝統、そして誇りある学科です。

### 編集後記

今年度も、2度のPTA会報を発行するにあたり、ご協力頂きました方々には、深く感謝申し上げます。

さて卒業シーズンを迎え、卒業生の皆さんは、期待と不安の中で進学、就職の準備に追われていることと思います。

この先、けて平坦な道のみではないと思いますが、どうか夢を叶える為の努力を惜みず、自分の道を突き進んで下さい。ご卒業、おめでとうございました。

文化委員会副委員長 小瀬木明子

編集担当  
文化委員会  
委員長  
起 靖子  
副委員長  
小瀬木明子  
櫻江 薫  
鈴木 ゆり  
相馬しず代  
織田 智子  
藤澤 由夏  
栗山 和人